

○近年、全国各地において、フェリー・RORO船の新規航路の開設や大型新造船の投入がなされている。

H27

①【RORO船】

平成27年1月から9月にかけて、近海郵船(株)が敦賀港～苫小牧港に就航するRORO船全3隻を最新鋭船に入れ替え。船舶を8,000トン級から11,000トン級に大型化。

②【フェリー】

平成28年4月～9月にかけて、オーシャントランス(株)が、北九州港～徳島小松島港～東京港に就航するフェリー全4隻を新造船に入れ替え。船舶を11,000トン級から13,000トン級に大型化。

③【RORO船】

平成28年10月に、川崎近海汽船(株)が、清水港(静岡県)～大分港を結ぶ新たなRORO船の新規航路を開設。同社は航路開設により、首都圏・甲信地方～九州間のモーダルシフトが加速し、今後予想されるドライバー不足問題の解決策の一つとなることを見込んでいる。

④【フェリー】

平成29年3～6月にかけて、新日本海フェリー(株)が、新潟港～小樽港に就航する現行船2隻を新造船に入れ替え。

⑤【フェリー】

平成29年10月に、商船三井フェリー(株)が大洗港(茨城県)～苫小牧港(北海道)に新造フェリー2隻を投入。高速化で出航時間を後ろ倒しし、これまで以上に集貨範囲を広げ、物流面での利便性を向上させる。

⑥【RORO船】

平成29年9月に、日本通運(株)が東京～北海道に就航する現行船3隻のうち1隻を新造船に入れ替え。同年12月にもう1隻も新造船に入れ替え。

⑦【RORO船】

平成30年1月15日及び3月15日に、近海郵船(株)が常陸那珂港(茨城県)～苫小牧港に大型最新鋭のRORO船を2隻投入。

H29

⑧【フェリー】

平成30年3月～6月にかけて、(株)フェリーさんふらわあが大阪南港～志布志港(鹿児島県)に就航するフェリー2隻を新造船に入れ替え。船舶を12,400トン級から13,500トン級に大型化。積載可能なトラック台数を現行船比16%増とするなど、車両積載能力が増強。

H30

⑨【RORO船】

平成30年3月5日に川崎近海汽船(株)が、清水港～大分港を結ぶRORO船の航路をデイリー化。清水港～常陸那珂航路開設。

⑩【RORO船】

平成30年2月9日より、マルエーフェリー(株)が東京～沖縄を結ぶ航路において、毎週金曜日に名古屋港に寄港。

⑪【フェリー】

平成30年4月25日より、川崎近海汽船(株)が八戸～苫小牧航路に新造フェリー1隻投入。

⑫【RORO船】

平成30年5月26日より、栗林商船(株)が清水港への定期航路を開設。

⑬【フェリー】

平成30年6月22日より、川崎近海汽船が、既存の八戸港～苫小牧港に加え、宮古～室蘭航路を開設。

⑭【フェリー】

平成30年8月25日より、四国開発フェリー(株)が東予港～大阪南港航路に就航するフェリー1隻を新造フェリーに入れ替え。1万トンから1.5万トンに大型化し、トラック輸送能力が5割向上。さらに、冬に1隻入れ替え予定。

⑮【フェリー】

平成31年1月25日より、太平洋フェリー(株)が、フェリー1隻を新造フェリーに入れ替え。

平成31年度第3四半期以降、栗林商船(株)が北海道と東京、名古屋、大阪を結ぶ航路に就航する現行船3隻を新造船に入れ替え予定。

H31